

フローリング取り扱い説明書

フローリングの施工・メンテナンスについて

フローリングの施工

- ・床下地など施工面が完全に乾燥状態になっているかを確認してから施工を開始して下さい。
- ・作業を行う前に、床下地の表面のホコリ、ゴミ、油汚れなどを清掃して下さい。
- ・貼り始めは、板の並びはきつく締めずに「つく」程度として下さい。
- ・下地合板に釘止めするフロアネイル、またはステーブルネイルは下地まで確実に届く長さの釘を使用して、約300mmの間隔で、雄サネより約45°の角度で打ち込んで下さい。
- ・接着剤は、木床用のウレタン樹脂系の接着剤を1㎡当たり300gを塗布して下さい。
- ・必要に応じ、板の伸縮に対応するよう、壁・巾木・敷居際等には適宜な空隙を設けて、エキスパーションとして下さい。(空隙にゴム・コーキング等を行う場合には指定による)

※床暖房対応品に関しては、お問合せ下さい。

メンテナンスについて

フローリングのメンテナンスは日常のメンテナンスとワックス等使用の方法があります。

- ・日常のメンテナンスはゴミやホコリを取り除き、乾いた雑巾やモップを使用して下さい。
- ・ひどい汚れには、乾拭きでゴミやホコリを取り除いた後、固く絞った雑巾か中性洗剤をふくませた雑巾を絞ってから汚れを拭き取って下さい。ただし、濡れ雑巾を頻繁に使用すると、表面塗装やフローリングに不具合を生じることがあるのでご注意下さい。
- ・使用ワックス等については、フローリングと適合するものをご使用下さい。

※ご注意ください

- ・樹脂製木質用ワックス以外の厚塗り表面コート剤の中には、床鳴り等の不具合を発生させる恐れのあるものがあります。
- ・フローリングにはワックスと適合しにくい（ワックス不要の）タイプもあります。